

## 部活動・サークル紹介

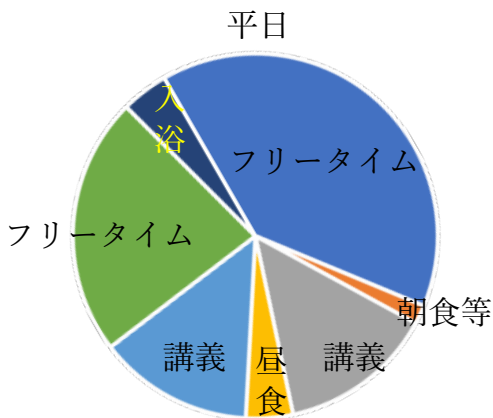
今回は株式会社Adansonsにてご活躍中の医学科3年樋口賢一さん(県立甲府西高校出身)にお話を伺いました！

★学生が立ち上げた企業とのことですがどのような活動をされてるんですか？

Adansonsは、数学者であり産婦人科医でもある東北大学の木村芳孝名誉教授が発明した独自技術の”AI-R”を活用し、実社会の課題を解決すべく情報解析サービスを展開している東北大発の学生AIベンチャー企業です。私の仕事としては、どんなものを作ってどんな社会にするか、といった会社の戦略を日々議論しながら、自分自身も手を動かして研究や開発をしています。学生の会社なので平均年齢も21~22歳と若く、サークルのように和気あいあいとした雰囲気です。学業もあるので忙しくはありますが、とても楽しく過ごしています。



そんな樋口さんの普段の大学生活を少し覗かせていただきました…！



基本的にあまり決まっておらず、フリータイムを仕事や勉強、研究、読書、睡眠などにあて有効に活用しています。休日など大学の講義がない日は24時間全てフリータイムとしていてその日に合わせて時間を効率的に使うようにしています。

★部活動と勉強の両立において心がけていることは何ですか？

何か特別に心がけていることはありません。ただ、試験前には仕事の打ち合わせを控えるなど勉強時間を確保するようにしています。

★高校生の皆さんへメッセージをお願いします！

高校生に限らず、そのときにやりたいことをやるのが一番です。進路でどこの大学にするか、そもそも大学に行くのかで悩むかもしれませんが、結局は“何をするか”の方が大切なので、どんな進路にしても気の赴くままやりたいことをやれば良いと思います。もしいつか気が変わっても、そのとき舵を切れれば遅くないと思います。ただ体を悪くしたらできることもできなくなるので、よく食べてよく寝てください。



株式会社Adansonsの皆さん